

## 第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙①

### 応募者に関する情報

記入日： 2012年 12月 10日

応募者情報	
応募 団体名	(フリガナ) カブシキカイシャ コウエイ
	株式会社 江栄 (団体名) ※協働プロジェクトでの応募の場合は、代表団体名以下プロジェクトに参加している主な団体名をご記入下さい。
応募 担当者 連絡先	団体名： 株式会社 江栄
	所在地： 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 3-6-15NANOK' s4F
	部署名： 営業部
	役職名：
	氏名： 新相 大輔
	TEL： 03-3705-9312 FAX： 03-3705-5850
	E-Mail： <a href="mailto:niai@kohei3r.co.jp">niai@kohei3r.co.jp</a>
ホームページ	<a href="http://www.kohei3r.co.jp/index.html">http://www.kohei3r.co.jp/index.html</a>
<p><b>応募団体の主たる事業</b>（※行政の場合は、記入は不要。最大2000字入力できます。詳細は別紙添付可）</p> <p>私たちは、廃棄物をもたらす深刻な状況を解決すべく、一般廃棄物、産業廃棄物処理、およびリサイクル事業に取り組んでまいりました。その一環として、平成8年には空き缶・空きビン等のリサイクル施設として江栄リサイクルセンターを設立。資源循環型社会を担うリサイクル活動に力を注いでまいりました。今後とも社員一同、廃棄物が抱える数々の問題から目を背けることなく、新しいニーズにお応えするとともに、処理業に携わる者として自覚とモラルをもって、より一層の社会貢献を目指していきたいと考えています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li> <p><b>■ 環境保全に対する高い意識</b> 2006年3月24日に環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001を取得。今後も地球環境保全のためのシステム作りに取り組んで参ります。</p> </li> <li> <p><b>■ 江栄リサイクルセンター</b> 空き缶・空きビン等のリサイクル施設を自社で保有しています。</p> </li> <li> <p><b>■ 万全なセキュリティ対策</b> 機密文書は未開封・無選別で溶解処理してリサイクルするシステムをとり情報の漏えい問題に対応しています。2011年8月3日プライバシーマーク付与認定。</p> </li> <li> <p><b>■ 信頼の業者ネットワーク</b> 確かな業務実績と信頼ある業者との連携で、安心して委託していただける体制を確立しています。</p> </li> <li> <p><b>■ 総合廃棄物処理業</b> 廃棄物の収集・運搬から再資源化まで、コスト面を含めた排出事業者様のご要望、ご相談にお応えしています。</p> </li> </ul> </div> </div> <p style="text-align: center;"><b>弊社事業の特徴</b></p>	

## 第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙②

### 応募するカーボン・オフセットの取組についての基礎情報 (1次審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙②全体で A4 用紙 3 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : [http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry\\_data1st.html](http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_data1st.html)

#### 1. 応募するカーボン・オフセット活動の名称・タイトル

カーボン・オフセット認証を取得済みの活動については、認証番号もあわせて記載下さい。

世田谷区たまがわ花火大会におけるカーボン・オフセット活動

#### 2. カーボン・オフセット活動の概要

##### <カーボン・オフセットの分類>

以下の4分類からひとつ選び、□に✓をつけてください。

- 商品使用・サービスオフセット
- 会議・イベントオフセット
- 自己活動オフセット
- 自己活動オフセット支援

##### 【参考】

環境省による「カーボン・オフセット第三者認証基準(Ver.1.1)」に基づく分類

<http://www.jcs.go.jp/pdf/document/kijun.pdf>

##### <カーボン・オフセット対象・・バウンダリ>

カーボン・オフセットの取組内容に関して、オフセットの対象範囲をお書きください。

【例】3①-1に記載した算定範囲と同じ or 算定範囲のうち、〇〇、〇〇の部分に関してカーボン・オフセットの対象とした

- 世田谷区たまがわ花火大会における
  - ・会場から出される廃プラスチック、段ボール、瓶、カン、可燃ゴミ
  - ・廃棄物の運搬で使用する軽油使用量

##### <カーボン・オフセットの取組の実施期間>

カーボン・オフセットの実施期間についてお書きください。その際、2010年1月1日以降にカーボン・オフセットを実施継続している事例または2010年1月1日以降にカーボン・オフセットを開始した事例であることが応募にあたっての必要要件となりますので、御注意ください。

- 【例】2009年4月1日から2009年10月31日までが取組の実施期間の場合⇒応募資格外
- 2009年4月1日から2012年3月31日までが取組の実施期間の場合⇒応募資格有
- 2012年3月15日以降、現在も継続中（終了時期未定）の場合 ⇒応募資格有

■2012年8月18日

## <カーボン・オフセットの取組に関する情報提供方法>

自社 HP 等、カーボン・オフセットの取組をウェブに掲載されている場合は、URL を記載願います。

### 3. 1次審査項目

#### ①自らの行動に伴う温室効果ガスの排出量の認識

カーボン・オフセットの取組内容に際して、排出量の算定についてお書きください。

##### (自己活動オフセット支援以外の場合)

##### ①-1 排出量の算定方法及び算定範囲

- ・算定対象：世田谷区たまがわ花火大会
- ・算定範囲：会場から出される廃プラスチック、段ボール、瓶、カン、可燃ゴミ  
廃棄物の運搬で使用される軽油使用量

算定に当たっては、カーボン・オフセットの対象活動から生じる温室効果ガス排出量の算定方法ガイドライン (Ver. 2.0) を用いた。

##### ①-2 排出量の算定に利用したデータ種類

排出された廃棄物の量、廃棄物の運搬で使用される軽油使用量

##### (自己活動オフセット支援の場合)

##### ①-3 利用者に帰属する排出対象活動

【例】利用者の1日の日常生活に伴う排出量 ○○kg

【例】購入製品使用時に伴う利用者に帰属する排出量のうち購入後1年分にあたる、○トン。商品販売時に顧客に提示。

##### ①-4 利用者に対する排出量の提示方法

#### ②排出削減努力の実施

取り組まれた排出削減努力について該当とする取組に✓をつけてください(複数可)。なお、取組のアピールも含めた詳細については、応募用紙③「1.002 排出削減努力と関係者の理解や協力」に詳しく記載して下さい。

- 節電    節水    廃棄物の減量化    省電力機器の導入    公共交通機関の利用・呼びかけ  
 その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

#### ③オフセットの手続き

##### <カーボン・オフセットに利用したクレジット等の種類>

使用したクレジット等の種類をお書きください。なお、異なるクレジットを併用した場合の各割合(%)についても記載してください。【例】J-VER(○%)、CER等(△%)など

##### ・ 国内クレジット(20トン)

排出権創出事業者1：株式会社アマタケ(岩手県)

削減事業1：ブロイラー農場におけるボイラー燃料転換事業

排出権識別番号1：00354-256~00354-260(5ton)

排出権創出事業者2：有限会社トミーランドリー(宮城県)

削減事業2：リネン工場におけるボイラー高効率化による排出削減事業

排出権識別番号2：00383-604~00383-608(5ton)

排出権創出事業者3：横浜加次食品有限会社

削減事業3：食品工場におけるボイラーの更新(灯油→都市ガス)

排出権識別番号 3 : 00678-117~00678-121

排出権創出事業者 4 : 豊島屋酒造株式会社  
削減事業 4 : 酒造工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)  
排出権識別番号 4 : 00696-1~00696-5(5ton)

**<カーボン・オフセットに利用したクレジット等のプロジェクト名称>**

使用したクレジット等の具体的な温室効果ガス削減・吸収プロジェクト名をお書きください。

上記③の通りです。

**<カーボン・オフセットに利用したクレジットの無効化に関する状況>**

取消、償却実施年月、もしくはその予定についてお書きください。

・2012年9月4日無効化済み

## 第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙③

### 応募するカーボン・オフセットの取組についてアピールポイント (本審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙③全体で A4 用紙 4 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : [http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry\\_datalist.html](http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_datalist.html)

#### 1. CO2 排出削減努力と関係者の理解や協力

##### ■ 排出削減努力について

イベント会場では、来場者に対してゴミの分別を広報していました。当日排出されるゴミの量を削減することで、来場者に対する環境配慮意識の向上と、CO2 削減の努力を行いました。

##### ■ 関係者との協力について

関係者に対しゴミの削減、資源化に加えて、カーボン・オフセットの趣旨や削減努力の必要性などについて具体的な説明を行い、カーボン・オフセットへの取組を働きかけました。

#### 2. カーボン・オフセットの内容

##### ■ 取組の意義・重要性について

江栄では世田谷区たまがわ花火大会において排出される廃棄物の処理を継続的に実施してまいりました。市民の方によりいっそう「ゴミの削減」「環境」への意識向上に寄与するべく、カーボン・オフセットを実施させていただきました。

##### ■ 取組の継続性・展開について

次年度以降においても、引き続き環境に配慮した取り組みの1つとして、カーボン・オフセットの実施を検討しており、世田谷区の環境貢献活動に寄与したいと考えております。

#### 3. 環境、地域・社会、産業振興等の貢献性

次の①～④のいずれか（複数可）の観点での貢献性についてアピールしてください。

- ① 自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する河川・湖沼をはじめとする内水面や土壌・大気あるいは生物多様性といった自然環境への配慮や保全などの環境の面での貢献
- ② 自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する地域・社会への経済的便益や効果、第1次産業と他産業との連携促進、地域活性化や一村一品活動の拡大などの地域・社会の面での貢献
- ③ 自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する中小企業振興や産業基盤にとって重要な安定的なエネルギー供給・確保、環境と調和した市場の牽引などの産業振興の面での貢献
- ④ 自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する国際貢献等、さまざまな面での貢献

##### ②地域・社会の面での貢献に関して

地域のイベントである花火大会において、イベント自体の環境配慮を行いたいという江栄の自主的な動機から今回のカーボン・オフセットは実施されました。市民の方にとって自分が参加するイベントが少しでも環境に配慮されたものであることは今後のイベント継続において必要な要件の1つになってくると考えられます。小さな取り組みかもしれませんが、徐々に市民の方々の環境への意識向上に寄与できればと考えております。

##### ■ 実行委員会構成団体

喜多見東部町会、喜多見上部自治会、喜多見中部町会、喜多見西部町会、喜多見北部町会、宇奈根町会、鎌田南睦会、鎌田協和会、都

宮喜多見 2 丁目団地自治会、大蔵本村睦会、岡本自治会、玉川町会、瀬田町会、玉川商店街振興組合、二子玉川商店街振興組合、二子玉川振興対策協議会、二子玉川西地区まちづくり協議会、世田谷区赤十字奉仕団喜多見分団、世田谷区赤十字奉仕団用賀分団、世田谷区町会総連合会、東京商工会議所世田谷支部、世田谷区商店街連合会、社団法人世田谷工業振興協会、世田谷区内農協協議会

以上

#### 4. 普及啓発の創意工夫とその成果

##### ■取り組みの工夫に関して

カーボン・オフセットの実施にあたり、主体者には CO2 排出削減の努力が求められます。江栄では世田谷区たまがわ花火大会の会合に参加し、昨年の「可燃ごみ」「不燃ごみ」の区分けを今年より更に細分化（紙、わりばし、プラスチック、ビニール、ビン、カン）することで、ゴミの削減・資源化を提案・実施いたしました。

#### 5. ストーリー性

##### ■取組についての「魅力」「面白さ」「ユニークさ」に関して

第 3 4 回となる世田谷区たまがわ花火では世田谷区民の鮮やかな未来への「希望」、昨年の東日本大震災で被災された方への復興を祈願した「希望」、そして区制施行 80 周年を記念し、世田谷区の更なる発展を期した「希望」など、様々な新しい未来への希望を華やかな花火で表現し、世田谷らしい斬新かつダイナミックな花火を打ち上げました。

また、今回は、区内で避難生活を送られている被災者の方に花火大会と一緒に楽しんでいただく企画や、東日本大震災復興支援物産展を実施いたしました。江栄としましては復興に少しでも貢献したいという意向と参加者・関係者への環境意識の向上の 2 つを同時にかなえる施策として被災県のクレジットを活用したカーボン・オフセットを実施するに至りました。

##### ■低炭素社会の実現への貢献に関して

世田谷区たまがわ花火大会においては花火大会の翌日に「水辺」の環境を守るため、花火大会の翌日に河川敷周辺を一斉清掃する「多摩川クリーン作戦」を実施いたしました。花火を楽しんだ後も、河川敷を清掃することで、ゴミの削減への意識を高め、低炭素社会の実現に向けて貢献しております。江栄は事前に会場付近でのゴミの削減、周辺のポイ捨て防止を図るためにも、花火大会当日にプラカードに分別先を記載し、ゴミ箱に設置いたしました。これらの周辺環境の向上、市民の意識啓発を通して低炭素社会の実現に貢献いたします。

#### ※ 多摩川クリーン作戦ボランティア募集

「水辺」の環境を守るため、花火大会の翌日に河川敷周辺を一斉清掃する「多摩川クリーン作戦」を行います。

ご協力いただける方を個人・団体を問わず募集しています。お気軽にご連絡ください。

日時：平成24年8月19日(日) 8:00~11:00

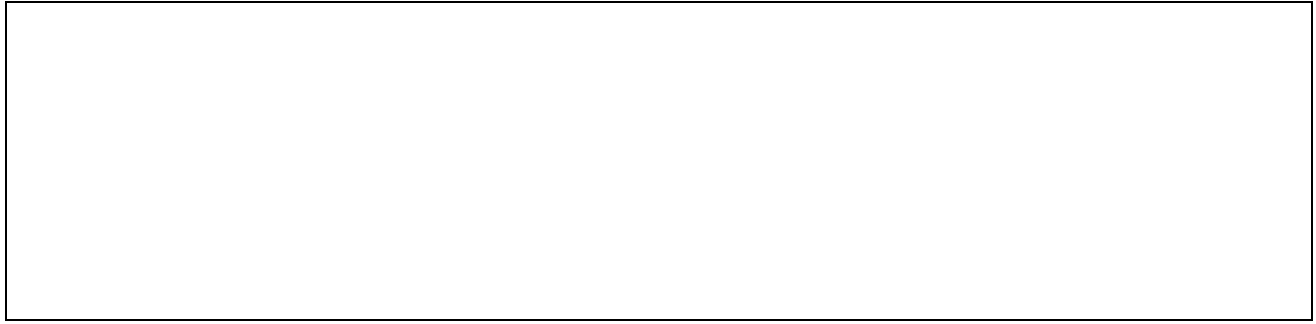
※花火大会が順延の場合は20日(月)、中止の場合はクリーン作戦も中止します。

場所：花火大会会場および会場周辺の住宅地

[申込み・問合せ先] せたがやコール  
Tel:5432-3333 Fax:5432-3100

事務局：世田谷区砧・玉川総合支所 地域振興課 地域振興・防災担当

多摩川クリーン作戦ボランティアについて



以上に記載された取組について別途説明資料がございましたら、PDF の場合はメールでお送りいただくか、現物資料を郵送ください。

また、公開可能な商品・サービスの様子がわかる写真を（JPEG 等）お送りください。

**第 2 回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙一式 送付先およびお問い合わせ先**

カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局

（担当：入山、井上）

〒東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7 階

電話 03-5776-1223 ファックス 03-5472-0145

E-Mail [award@carbonoffset-network.jp](mailto:award@carbonoffset-network.jp)